

使用者の声

「殺線虫剤 ネマトリンエース粒剤」の使用感について、インタビュー！
生産者様の声を紹介します。



石原

殺線虫剤

ネマトリンエース
粒剤

®は登録商標

【メロン】茨城県 長峰さん

**使うか使わないかでは大違い。
メロンの樹を健康に保つためには
ネマトリンエース粒剤は欠かせない。**



**管理が大変で作るのが難しいメロンだからこそ、
樹をしおれさせる線虫の対策は大事。**

メロン生産量日本一を誇る茨城県鉾田市。JAほこたメロン部会で部会長を務める長峰さんは、メロン1haのほか、トマト、ほうれんそう、春菊などを栽培。「部会長として、JAほこたのメロンを全国の消費者の皆さんに届けるために日々活動しています」と、部会の先頭に立ち、メロン栽培に励まれています。「メロンは寒い冬から定植するので、温度管理、湿度管理が大変。作るのが難しい作物で

すが、その分上手くできた時の喜びは大きく、とても作りがいのある作物だと思います」とおっしゃる長峰さんにとって、メロンの品質と収穫に大きな影響を与える線虫は厄介な存在です。「メロンが線虫被害に遭うと、樹の根にコブができ、うまく水を吸えなくなるため樹がしおれます。その段階にならないと線虫被害に遭ったことがわからないので、気が付くまでに時間がかかってしまいます。健康な状態の樹を抜いて根の状態を確認するわけにはいきませんから」。そして、目に見えない土壌中で被害を及ぼす線虫の対策が大事であることを続けて話してくれました。

**ネマトリンエース粒剤を使うと
樹が健康的に育ち、品質と収量も向上。**

長峰さんは、線虫対策としてネマトリンエース粒剤をメロンとトマトで使用されています。「父親の代からネマトリンエース粒剤は長く愛用しています。やっぱりネマトリンエース粒剤を使うと使わないで全然違います。過去に、時間がなくてネマトリンエース粒剤を使わないで定植してしまったところでは、線虫被害が出ていましたね」。また、メロンは栽培後半になって糖度が上昇していくため、収穫するまで樹が健康な状態でいられることが大事だといい、「ネマトリンエース粒剤を使うことで、樹が収穫時まで丈夫な状態でいられるため、メロンの糖度が上がり品質も良くなります。使うか使わないかでは収量にも大きな差が出るので、これからもずっとネマトリンエース粒剤を使っていきたいと思います」と、うれしいお言葉をいただきました。

最後に今後の目標を伺うと、「JAほこたメロン部会の皆で一丸となって上を目指し、消費者から『どのメロンを食べてもおいしい』と言われるような部会になりたいです」と高みを目指すお姿が印象的な長峰さんでした。

※取材時(2024年11月27日)における個人の感想をもとに作成しています。



*剣は合成です。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。



石原バイオサイエンス株式会社

本社 普及部 〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号



“使用者の声”は
webでもご覧
いただけます